

第4回環境教育研究会（仮称）会議記録

【2012/3/27 作成者；渡部】

第4回 (通算)	実施年月日	2012年3月26日(月)
	実施時間	13:30～15:30
開催場所	庄内総合支庁	
参加者	山形県教育センター 指導主事	齋野正能
	鶴岡市立由良小学校 教頭	鈴木義彦
	酒田市立泉小学校 教務主任	佐藤千佳夫
	環境カウンセラー	井東敬子
	山形県庄内総合支庁環境課 課長	石垣清志
	同上 課長補佐	蛸井義久
	同上 主査	渋谷陽一
	特定非営利活動法人パートナーシップオフィス	金子博、大谷明 渡部陽子、黒島龍之介
会議内容	<p>1. 開会挨拶（庄内総合支庁環境課）</p> <p>2. 第3回研究会について（確認）</p> <p>3. 意見交換など</p> <p>（1）環境教育素材データベースの構築について</p> <p>○サイトタイトル</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「山形の川と海のごみについて考えてみよう～美しい山形を未来に残そう～」に決定。 <p>○掲載内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・山形県内の河川アダプト団体の情報をリンクしてはどうか。全国的に見ても、山形県のアダプト団体は多いので、活発に活動しているところをPRする意味でも効果的ではないか。 ・関係団体が多いので、リンク集等でそれぞれの団体の説明を付け加えて分類すると良いのではないか。 <p>○公開設定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運営する方の立場からすると、できるだけ個人情報に関わるやり取りはしたくない。パスワードを設定しなければならない内容のやり取りが必要であれば、任意のサイボウズのようなページを紹介する方法が良いのではないか。 <p>○サイト運営者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・山形県教育センターに何らかの形で協力してもらえないだろうか。 ⇒年度が変わってから、環境課の担当者とPOでセンターへ出向き、詰めていく。 <p>（2）その他の環境教育教材見本について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・海岸の砂と漂着ごみのサンプルボックスには、ふるいがセットになっているといい。 ・この教材を見たら、1年に1回海を見る内陸の子どもはショックを受けると思う。 <p>（3）2012(平成24)年度以降の展開について</p> <p>○来年度の展開</p> <ul style="list-style-type: none"> ・先生方の協力を得ながら、試行的な総合学習での授業や、酒田海洋センターを活用したディスカッションの場をつくるなど、工夫しながら進めていきたい。 <p>○研究会の名称</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「山形県海岸漂着ごみ環境教育研究会」に決定。 <p>4. その他</p>	